

2024年度 学修意欲および学修行動に関する調査結果

調査方法: LOYOLAアンケートにて、全学生を対象に実施、5段階で回答

調査期間: 2024/06/26 - 2024/07/11

回答者数: 104名 (在学生総数 196名)

設問 1 自分では学修意欲が高い方だと思う。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	20	19.2%
2	そう思う	40	38.5%
3	どちらとも いえない	27	26.0%
4	そう思わない	12	11.5%
5	全くそう思わない	5	4.8%
	未回答	0	0.0%

設問 2 学修に十分な労力と時間をかける方だ。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	17	16.3%
2	そう思う	44	42.3%
3	どちらとも いえない	27	26.0%
4	そう思わない	12	11.5%
5	全くそう思わない	4	3.8%
	未回答	0	0.0%

設問 3 活動をする時に何のためにそれをやるのか考える方だ。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	29	27.9%
2	そう思う	44	42.3%
3	どちらとも いえない	18	17.3%
4	そう思わない	11	10.6%
5	全くそう思わない	2	1.9%
	未回答	0	0.0%

設問 4 正当な理由なく授業を欠席することがある。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	3	2.9%
2	そう思う	8	7.7%
3	どちらとも いえない	14	13.5%
4	そう思わない	23	22.1%
5	全くそう思わない	56	53.8%
	未回答	0	0.0%

設問 5 授業や課題のために図書館の資料をよく活用する。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	17	16.3%
2	そう思う	38	36.5%
3	どちらとも いえない	12	11.5%
4	そう思わない	24	23.1%
5	全くそう思わない	13	12.5%
	未回答	0	0.0%

設問 6 授業や課題のためにインターネット上の情報をよく活用する。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	49	47.1%
2	そう思う	44	42.3%
3	どちらとも いえない	8	7.7%
4	そう思わない	3	2.9%
5	全くそう思わない	0	0.0%
	未回答	0	0.0%

設問 7 教員に学修の相談をする。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	14	13.5%
2	そう思う	34	32.7%
3	どちらとも いえない	25	24.0%
4	そう思わない	20	19.2%
5	全くそう思わない	11	10.6%
	未回答	0	0.0%

設問 8 授業に関係なく読書を習慣にしている。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	13	12.5%
2	そう思う	21	20.2%
3	どちらとも いえない	23	22.1%
4	そう思わない	24	23.1%
5	全くそう思わない	23	22.1%
	未回答	0	0.0%

設問 9 授業内のグループワーク活動に貢献する方だ。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	32	30.8%
2	そう思う	41	39.4%
3	どちらとも いえない	23	22.1%
4	そう思わない	6	5.8%
5	全くそう思わない	2	1.9%
	未回答	0	0.0%

設問 10 授業内のグループワーク活動においてリーダーシップ(進行や代表しての発表等)を発揮する方だ。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	22	21.2%
2	そう思う	23	22.1%
3	どちらとも いえない	19	18.3%
4	そう思わない	31	29.8%
5	全くそう思わない	9	8.7%
	未回答	0	0.0%

設問 11 授業外のグループワーク活動(課外活動、大学行事、サービスマーケティング等)においてリーダーシップを発揮する方だ。

回答番号	回答	回答者数	比率
1	とてもそう思う	20	19.2%
2	そう思う	16	15.4%
3	どちらとも いえない	23	22.1%
4	そう思わない	31	29.8%
5	全くそう思わない	14	13.5%
	未回答	0	0.0%

設問 12 一週間で、授業時間外に授業課題や予習・復習および授業に関連しない勉強をした時間の合算はどれほどですか。(月・時間 + 火・時間 + 水・時間 + 木・時間 + 金・時間 + 土・時間 + 日・時間 の合算)

回答番号	回答	回答者数	比率
1	20時間以上	8	7.7%
2	15時間以上20時間未満	6	5.8%
3	10時間以上15時間未満	12	11.5%
4	5時間以上10時間未満	31	29.8%
5	2時間以上5時間未満	25	24.0%
6	1時間以上2時間未満	11	10.6%
7	1時間未満	7	6.7%
8	全くしない	4	3.8%
	未回答	0	0.0%

【結果概要】

1. 学修意欲について

設問1「自分では学修意欲が高い方だと思う。」に対し、「とてもそう思う」、「そう思う」と回答し、学習意欲が高いと認識している学生は、57.7%で、2023年度とほぼ同じであった。

2. 学修時間について

設問2「学修に十分な時間と労力をかける方だ」に対し、「とてもそう思う」、「そう思う」と回答した学生は58.7%で2023年度より5.5ポイント増加した。

3. 図書館利用、読書習慣について

設問5「授業や課題のために図書館の資料をよく活用する」に対し、「とてもそう思う」、「そう思う」と回答した学生は52.9%で、2023年度より6.7ポイント上昇した。

設問6「インターネット情報の活用」は約90%が活用すると回答し、2023年度とほぼ同じ、設問8「授業に関係なく読書を習慣にしている」も2023年度とほぼ同じ割合であった。

4. リーダーシップの発揮について

設問10「授業内のグループ活動でのリーダーシップの発揮」、設問11「授業外のグループ活動でのリーダーシップの発揮」に対し、「とてもそう思う」と回答した学生はそれぞれ7.3ポイント、5.2ポイント上昇した一方、「そう思わない」とした割合がどちらも9.0ポイント増えた。

5. 授業外学修時間について

設問12授業外学修時間は、2023年度とほぼ変わらない割合であった。

【課題】

学生の「学修意欲」は、引き続き高い傾向にあると言える。「図書館利用」も2年連続で増加している。

「リーダーシップの発揮」は2023年度と比較し、「とてもそう思う」とした学生は増えた一方、それ以上に「そう思わない」と回答した学生の割合が増加した。回答からリーダーシップを発揮する学生が二極化していることが伺える。

学生数が減少したことにより、むしろ学生一人に対する授業、SL活動、課外活動等を通じた学内での学びのチャンスは増えており、学生には今後の学生生活で様々な活動に積極的に参加するよう促し、リーダーシップ力を養成できるよう、指導していく。